



浦臼町子育て支援センターだより

すくすく

令和6年10月1日(火)

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋…色々楽しみがある秋ですが、「読書の秋」にちなんで、子どもを「絵本好きにしたい」そんな考えをおもちの方はたくさんいらっしゃいます。「絵本好き」にするコツはいろいろあります。その一つには、近くの大人が本を読むこと。読んでいる姿を普段の生活の中で子どもに見せていきましょう。それから、子どもが選んだ本を否定しないことが大切です。参考にしてみてください。

10月の行事予定

- 10日(木)園行事の為お休み
- 15日(火)園行事の為お休み
- 16日(水)絵本の読み聞かせ
- 21日(月)～25日(金)ハロウィン衣装作り
- 31日(木)10:30からハロウィン

10月31日(木)のハロウィンは、仮装をして園長先生の所にお菓子をもらいに行きます。ハロウィンに参加される方は、10月22日(火)までに支援員にお知らせください。

お知らせ

10月27日(日)町民文化祭に出展する作品作りをしています。お時間がある時に作りに来てくださいね。

11月の行事予定

- 7日(木)世代間交流
- 8日(金)子育て講座
- 19日(火)絵本の読み聞かせ

11月の行事予定の詳しい時間等は、来月号でお知らせします。

絵本の読み聞かせの様子

先月は、絵本の読み聞かせサークルの渡邊さんが子どもたちに絵本を読んでもらいました。みんなじーっと見て絵本の世界を楽しんでいました。



これからの季節は…

気温が下がっていきます。それに伴い湿度も下がるので、乾燥にも気を付けたいですね。また、朝晩冷え込むのでこの時期に風邪をひく人も多いです。服装で体温調節をしていきたいですね。秋は感染症の入れ替え時期でもあります。夏に多い手足口病、ヘルパンギーナ等の感染リスクは減るものの、その代わりにRSウイルス、ノロウイルス等が増え始めます。しっかり食べて風邪をひかない身体を作りたいですね。

お問い合わせ先

子育て支援センターなかよし 0125-74-4890

浦臼小だより

〒061-0600 樺戸郡浦臼町宇ウラウシナイ183番地の4
浦臼小学校電話68-2163

《教育目標》

- つよい子ども
- 考える子ども
- 明るい子ども
- 働く子ども

《校訓》

- かしこく (知)
- やさしく (徳)
- たくましく (体)



令和6年9月27日発行

本物に触れることの大切さ

校長 和田 知子

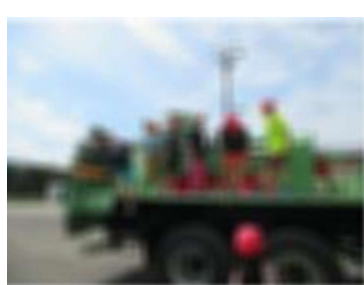
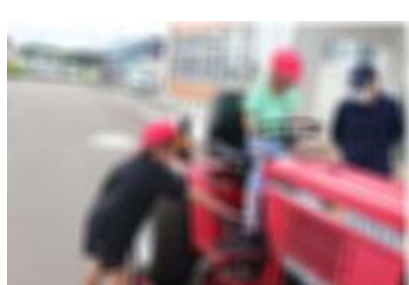
朝晩の気温が肌寒さを感じる季節となり、紅葉ももうそこまで来ているようです。学校では、1年の折り返しの時期となり、後期の児童会の活動もはじまりました。

9月30日(月)にお渡しする「あゆみ」で、前期の子どもたちの成長とがんばりをお知らせいたします。各担任よりお子様の成長を願い、今後活かしていただきたいという思いでお渡します。ご家庭でもお子様と一緒に前期を振り返り、今後の意欲と成長につながるようお話をしていただけましたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、9月5日(木)に芸術鑑賞が行われました。今年は劇団影法師による「影絵ゲゲゲの鬼太郎」を全校児童で鑑賞しました。「影絵ってどんなことをするのか?」と子どもたちと同じように先生方も楽しみにしていました。50分があっというまに感じるほど子どもも大人も影絵の世界に入り込み、最後にバックステージツアーで実際の人形を見せていただき、とてもよい経験となりました。続いて9月9日(月)には、4・5・6年生が砂川市で行われた劇団四季による「こころの劇場」にご招待いただき『ガンバの大冒険』を鑑賞しました。砂川・上砂川・奈井江・浦臼の4・5・6年生が集まり、開演までの時間は会場の中はかなり賑やかでしたが、はじまった途端に先ほどまでの賑やかさが嘘のように子どもたちはガンバの世界に入り込んでいました。今は家にもYouTube等で何でもみることができそうですが、生の演技や演奏を実際に自分の目でみることで、感じたことがたくさんあったと思います。



また、今年の写生会は1年生「大野さんの牛」2年生「曾根さんの草刈り機」3・4年生「除雪センターの除雪機」5年生「えみる」6年生「窓からの景色」をテーマに描いています。写生会では絵を描くだけでなく、1年生は牛に触ったり餌をあげたり、2・3・4年生は草刈り機や除雪車に触ったり乗ったりしました。このように実際に見て、聞いて、触れて、体験してこそ、考えたり、感じたりすることがたくさんあります。本物に触れたり、体験することにより、学校で学んでいることが確かな学力となります。学校では、子どもたちが豊かな心を育み、予測困難な時代を生き抜くための生きる力を身に付け、自立する人へと成長していくために、これからも体験学習や本物に触れることで学びを深めていきます。



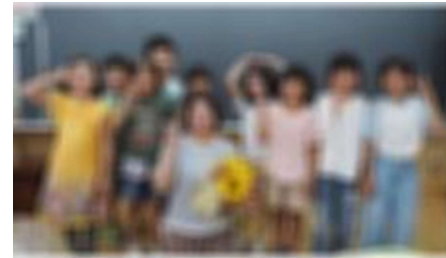
●●先生あいがとう

〇〇先生おかえいなさい

昨年の8月より休職していました〇〇先生が9月11日より復職しました。復職後は算数専科として子どもたちと算数の学習をしていきます。



それに伴い、〇〇先生の代替として来ていただいていた●●先生がご退職となりました。2年生の担任は◆◆先生になります。



学習発表会について

10月19日(土)に学習発表会を実施します。発表は低中高学年ブロック毎となります。

- ☆日にち 10月19日(土)
- ☆時間 1・2年生 9:00~
- 3・4年生 9:55~
- 5・6年生 10:55~

☆お知らせ

- ・詳細はあらためて学校からご案内します。
- ・観客の入場制限はありません。

10月の行事予定

- 1日(火) スタサポ(高) 避難訓練
- 2日(水) フッ化物洗口 学習発表会特別日課開始
- 4日(金) 5時間授業 定時退勤日
- 8日(火) ICT支援員
- 11日(金) 定時退勤日
- 15日(火) スタサポ(高) 写生会作品展(25日まで)
- 16日(水) 学習発表会総練習 フッ化物洗口
- 18日(金) 学習発表会前日準備 5時間授業
- 19日(土) 学習発表会
- 21日(月) 振替休業
- 22日(火) 学習発表会后片付け スタサポ(高)
- 24日(水) 給食センター学校訪問
- 25日(金) 定時退勤日
- 28日(月) 児童委員会
- 29日(火) 発育測定(高) 代表委員会 英語ふれあい教室
- 30日(水) 発育測定(低) フッ化物洗口
- 31日(木) 1日防災学校

<学習めあて>

姿勢を正しくしよう

<生活めあて>

遊び道具や掃除用具をきちんと片付けよう

<保体めあて>

目を大切にしよう

【引き渡し訓練】今年も次の要領で行います。

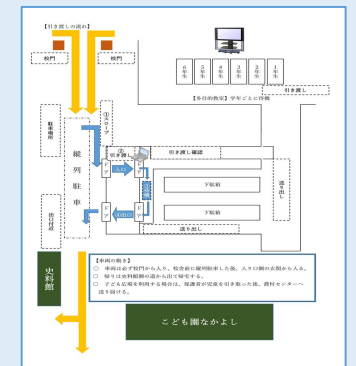
☆日時 11月18日(月)

☆当日の流れ

- ① RAKUMEで訓練の案内 ※お迎えに来る人のお名前をお知らせください。
- ② 14:30~ お迎え開始

☆お願い

- 全家庭、お迎えをお願いします。
- お迎えに来られた方の並び方、車の進行方向については右の図の通りです。 ⇒





浦臼小だより

〒061-0600 樺戸郡浦臼町字ウラシナイ183番地の4
浦臼小学校電話68-2163

《教育目標》

- つよい子ども
- 考える子ども
- 明るい子ども
- 働く子ども

《校訓》

- かしこく (知)
- やさしく (徳)
- たくましく (体)



令和6年9月27日発行

令和6年度 全国学力・学習状況調査結果の概要

4月18日(木)に第6学年を対象に実施しました「全国学力・学習状況調査」の本校の結果と分析についてお知らせします。この調査は全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、その結果を指導の改善に生かすため、毎年全国の小学校で第6学年児童(中学校は第3学年生徒)を対象に実施されています。本校においても前述を踏まえ、調査結果を授業改善等に活用しています。

なお、この結果は第6学年の学力・学習状況の全てではなく、一部について示していることにご理解ください。本校の学力向上に向けた取組につきましては、今後も学校全体で一層強化していきます。

【児童質問調査の結果分析について】

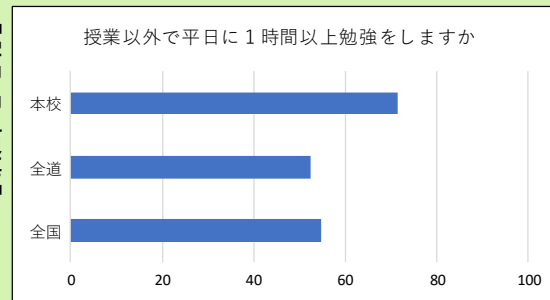
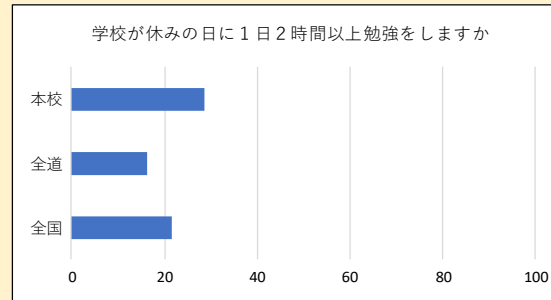
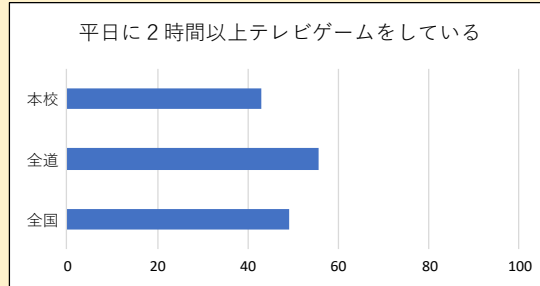
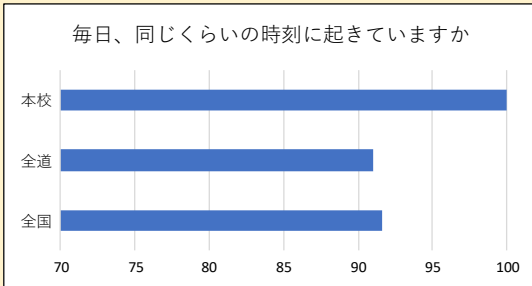
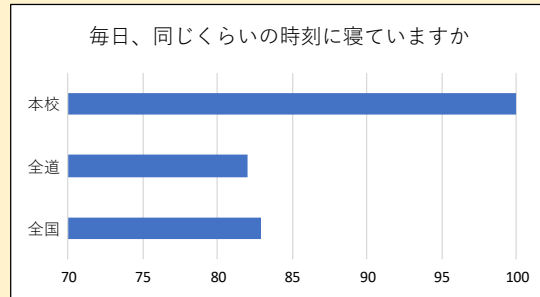
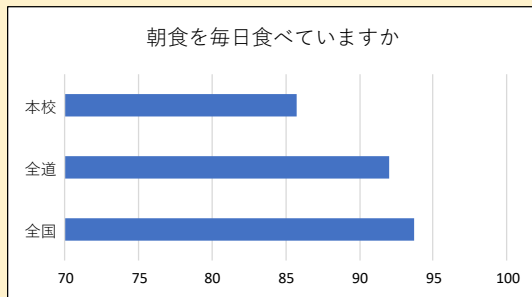
本校と全国・全道の「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の肯定的回答の割合をグラフ化し、比較しています。「生活習慣等」「学習習慣等」「自己肯定感・規範意識等」の3つの観点から傾向をお知らせします。

生活リズムについては概ね望ましい習慣が定着しているようですが、朝食を食べないことがあるとの回答がみられました。朝食を食べないことは健康への影響は勿論、学校での学習の集中力低下の影響もあります。テレビや動画等の視聴時間については長すぎることなく、その分、学習や体を動かす時間に活用しているようです。

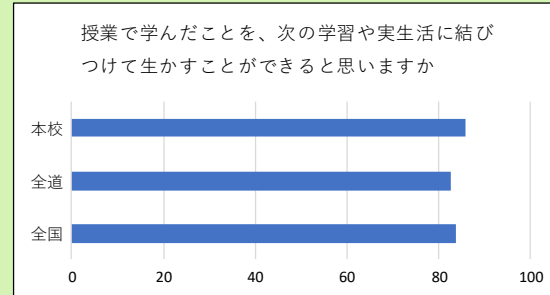
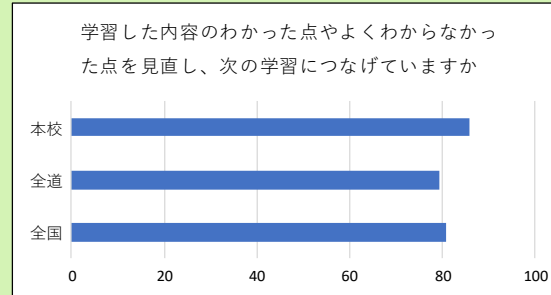
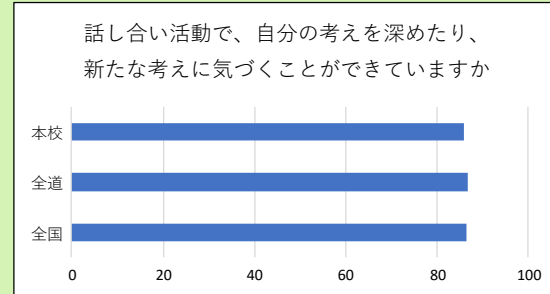
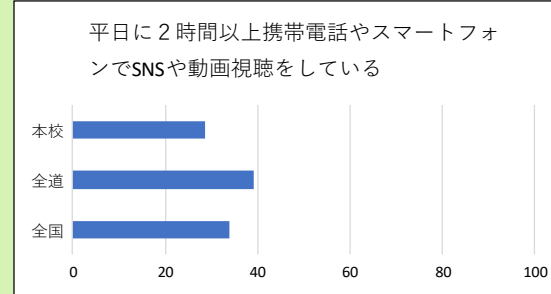
学習時間は比較的長く、目安とする学年×10分を超えています。また、学習した内容を次の学習や生活に生かすことができ、継続的に学びを深めていくことができているようです。今後も児童が自分の長所や課題を把握し「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を考えられるよう、授業や学校生活で支援をしていきます。

自己肯定感や人の役に立ちたいとの意識は高く、積極的に人と関わり地域や社会に貢献しようとする意欲や、自分の将来に対するビジョンを持っているようです。また、いじめは絶対にダメ、人の役に立ちたいは100%の回答で、より良い集団形成に必要な他者との関わりについて望ましい意識を持っていることがうかがえます。

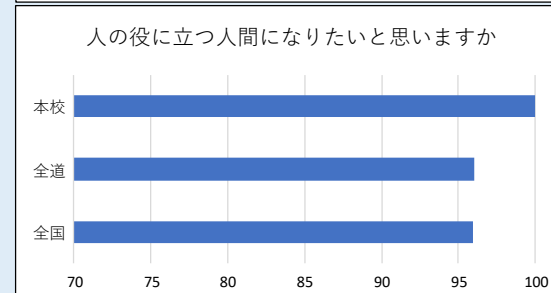
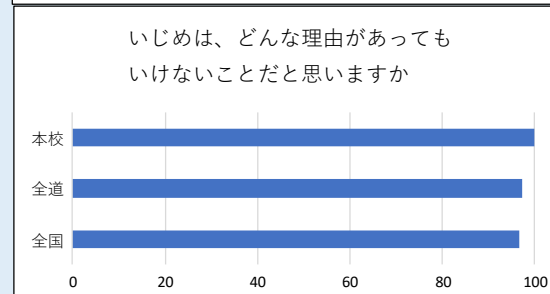
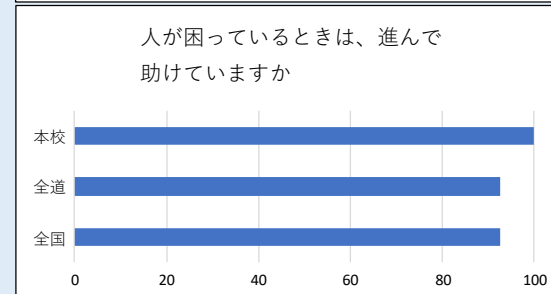
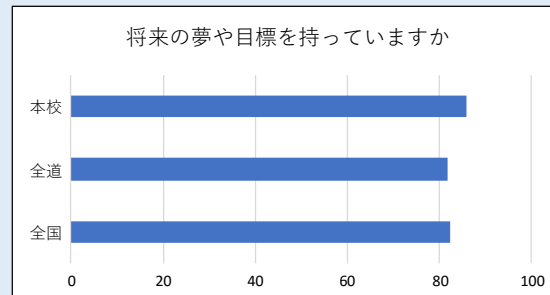
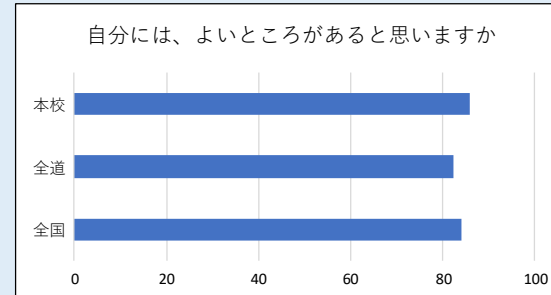
【生活習慣等】



【学習習慣等】

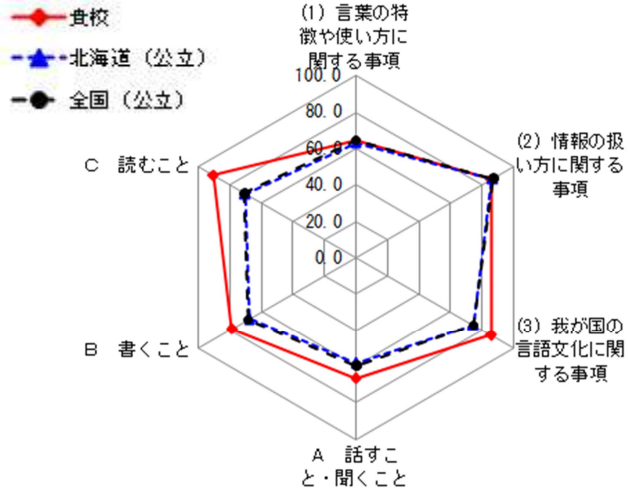


【自己肯定感・規範意識等】



調査結果から見た傾向では課題以上に浦小の子ども達の良い面がたくさんみえています。その良さを引き出し、課題を解決する助けとなるよう学校全体で工夫・改善を重ね、子ども達と真摯に向き合っていきます。今後、ますます保護者・地域の皆様のご支援ご協力をいただきながら、より良い教育活動の推進に努めて参ります。

【国語の学力調査について】

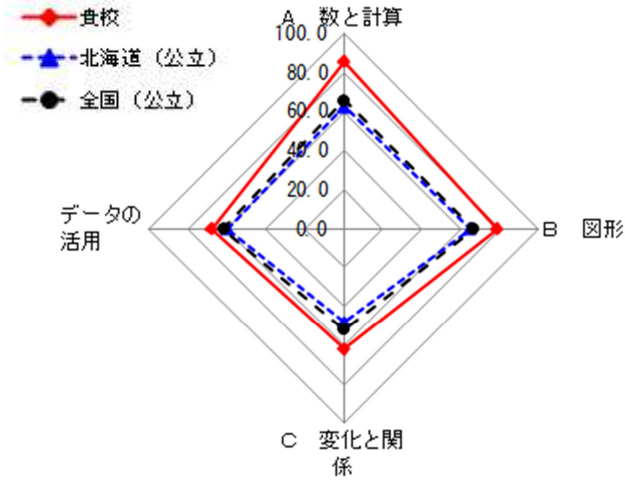


内容別の知識及び技能で「我が国の言語文化に関する事項」、思考力、判断力、表現力等で「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」で全国・全道を上回り、特に「読むこと」で大きく上回っています。設問別で適切な説明の選択や目的や意図に応じて記述する設問、物語を読んで心に残ったことやその理由を書く設問の正答率が高いなど、文章の読み取りが必要な設問を得意としている傾向があります。一方で、資料の活用や主語と述語の関係に関する設問、漢字の書き取りに課題がみられます。思考・判断・表現を更に向上させる基本的な知識の確実な定着が今後の課題となります。

国語		区分	浦小	全道	全国
全体			相当高い	67.0	67.7
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	同等	63.3	64.4
		(2) 情報の扱い方に 関する事項	同等	86.3	86.9
		(3) 我が国の言語文化に 関する事項	相当高い	74.3	74.6
	思考力、 判断力、 表現力等	A 話すこと・ 聞くこと	相当高い	58.3	59.8
		B 書くこと	相当高い	67.4	68.4
C 読むこと		相当高い	70.4	70.7	

全国値と比較し、±2の範囲は「同等」 ±5の範囲は「高い/低い」 それ以上は「相当高い/相当低い」と表記

【算数の学力調査について】



領域別、観点別、問題形式の全てで全国・全道を上回りました。特に数量の関係を表す式に表す、計算の性質の理解、除数が小数の計算、速さを求める設問、情報を基に必要な数値を読み取る設問の正答率が大きく上回っています。一方で、表を読み取って必要なデータを取り出し分類整理する設問、折れ線グラフから必要な数値を読み取り、言葉と数値を用いて記述する設問の正答率が低くなっています。概ね、各領域や観点に大きな課題はみられませんが、表のデータの活用・読み取りを若干、苦手としているようです。今後は1人1台端末の活用などにより、日常的に様々なデータを活用し学習や生活に生かしていくことが必要になります。

算数		区分	浦小	全道	全国
全体			相当高い	61.0	63.4
学習指導要領の領域	A 数と計算	相当高い	62.5	66.0	
	B 図形	相当高い	64.7	66.3	
	C 測定				
	D 変化と関係	相当高い	47.8	51.7	
	E データの活用	相当高い	59.7	61.8	

全国値と比較し、±2の範囲は「同等」 ±5の範囲は「高い/低い」 それ以上は「相当高い/相当低い」と表記

【特によくできていた設問】

二 原さんは、「物語」を読んで、心に残ったところとその理由をまとめるために、同じ物語を
読んで鳥さんと話し合おうことにしました。次は、「話し合いの様子」です。これをよく読んで、
あとの(1)と(2)の問いに答えましょう。

【話し合いの様子】

原さん 僕は、オニグモじいさんがハエの子に、(1)を示しながら「わしみたいな
クモが、生きるために食っているのはな」と言ってるのは、どこが心に残ったんだ。
鳥さん なぜ、そこが心に残ったの。
原さん この言葉にオニグモじいさんの迷いが表れていると思ってるからなんだ。
(2)を示しながら「大きな目をひらいて、いっしょけんめいに」とあるような
ハエの女の子のすなおな姿を見て、自分がハエの子を食べる存在である
ことを、どのように話すか迷っているのではないかな。
鳥さん そうか。それで結局、オニグモじいさんは、(3)を示しながら「わしが
食べて生きてるのはな、朝日のひかりだよ」と言ったんだね。
原さん そうだね。物語のいろいろなところを結び付けて考えると、心に残った理由が
はっきりしてきたよ。鳥さんは、どこが心に残ったの。
鳥さん 私は(4)を示しながら「きれいな虹がかんで見えるだけ」という表現がいいなど
思ったよ。もう一度物語を読んで、心に残ったところとその理由を考えてみよう。

三 原さんは、鳥さんと話し合ったあと、「物語」を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて
います。あなたなら、「物語」を読んで、心に残ったところとその理由をどのようにまとめますか。
次の条件に合わせて書きましょう。

(条件)
○ 心に残ったところと、心に残った理由を書くこと。
○ 「物語」から言葉や文を取り上げて書くこと。
○ 六十字以上、百字以内にとめて書くこと。

※左の縦書き用紙は下書き用なので、使っても使わなくても構いません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※の印の中から書きましょう。どちらかで行を変えないで、続けて書きましょう。

物語を読んで、心に残ったところとその理由を記述する設問です。人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えることができていました。

【特によくできていた設問】

3 ことねさんたちは、いろいろな立体について学習してきたことをふり返っています。

(1) 直方体の見取り図を、方眼紙に書いています。まず、下のように点Aから点オまでを直方体の頂点として、かきました。

次に、下の1から4のように、点力の位置を決めて、直方体の辺ワカをかこうとしています。辺ワカとして正しいものはどれですか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

5 こうたさんは、桜の開花日について興味をもちました。桜の開花日は、各地で基準となっている桜の木で5〜6輪以上の花が開いた状態となった最初の日のことです。

(1) 全国各地の観測地のデータを調べたところ、地域によって桜の開花日がちがうことがわかりました。下の円グラフは、2023年の開花日について、月別に整理し、その割合を表したものです。

「4月」の割合は、全体の何%ですか。答えを書きましょう。

作成途中の直方体の見取り図を理解し、正しいものを選ぶ設問と、円グラフから必要な情報を読み取る設問です。図形の特徴やグラフの意味をしっかりと理解していることがうかがえます。

浦臼中学校だより

校訓

創造・協働・剛健

便利な「すみません」より、心からの「ありがとう」

校長 石川 孝人

ある韓国人 youtuber が日本に来て驚いたことは、一つの言葉にたくさんの意味があるということだと話していました。その中でも特に「すみません」という言葉にはたくさんの意味があり、「なぜ日本人は悪いことをしているわけではないのに謝るのだろう。」と疑問に思っていました。その後、徐々に時と場に応じた使い分けをしていることに気づき、なんて便利な言葉だろうと感じるようになりましたと話していました。

その話を聞いて、すぐに「すみません」という言葉を辞書で調べてみると、「相手に謝罪・感謝・依頼などをするとき用いる。」と書かれていました。

謝るときに使う「すみません」。(「ごめんなさい、申し訳ありません」に言い換えが可能)

- ・ご迷惑をおかけして、すみませんでした。

(I'm sorry for the trouble.)

- ・すみません。宿題は明日必ずもってきます。

(Sorry. I will definitely bring my homework tomorrow.)

お礼をいうときに使う「すみません」。(「ありがとうございます」に言い換えが可能)

- ・手伝っていただいてすみません。とても助かりました。

(Thank you for your help. It was very helpful for me.)

- ・お忙しいなか、話を聞いていただきすみません。

(Thank you for taking time out of your busy schedule to respond.)

依頼などをするとき使う「すみません」。(「失礼いたします」に言い換えが可能)

- ・すみません。少しお話を聞いていただけますか。

(Please, Would you listen to me for a moment?)

呼びかけるときに使う「すみません」。(「お願いします」に言い換えが可能?)

- ・すみませーん。注文いいですか。

(Excuse me. May I order?)

そんな便利な「すみません」ですが、感謝の言葉だけでも「ありがとうございます」と自然に出てくるようになればいいと思います。周囲の大人が常に感謝の気持ちを持ち、言葉にするという環境の中で育った子供は、誰から教わったわけでもなく、「ありがとう」という言葉が出てくるのだと言います。そんな環境をつくりたいものです。

ある人が「感謝とはするものではなく、感謝とは心の状態のこと」と話しているのを聞いたことがあります。感謝というのは、こみ上げてくる場合もあるだろうし、いつも感じている場合もあるだろうし。まさに心の状態と言えるでしょう。嬉しい気持ちがこみ上げてきたときに、人は「ありがとう」と口にします。

言葉にすることも大切ですが、まずは言葉が自然に出てくるような心の状態になりたいものです。

9月のダイジェスト



学校祭 (9/7)
100名近い参観者の中、生徒は張り切ってこれまでの成果を発揮していました。



月一運動大会 (9/12)
生徒会保健委員会の主催で全校生徒によるドッチビー大会を行い体力向上と親睦を深める場となりました。



2年PR活動 (9/26)
本山町立嶺北中学校の生徒たちと一緒に各地域の紹介や特産品販売を行いました。

全国学力・学習状況調査の結果について

第3学年を対象として、4月18日(国語・数学の2教科と生徒質問紙)に実施されました。結果は国語は全国の平均正答率よりもやや高く、数学は全国の平均正答率と同様となりました。

1 問題別調査結果の概要(全国の平均正答率との差)

	国語	数学	国語					数学				
			知識及び技能		思考・判断・表現			数と式	図形	関数	の日常生活	
			や言葉の扱い	情報の扱い	言文の文化	話の聞き取り	書くこと					読むこと
高い					○						○	
やや高い	○					○	○					
同様		○		○								○
やや低い												
低い			○					○	○			

基準～全国の正答率との差	
同様	... ±1ポイント未満
やや高い・やや低い	... ±1以上～5未満
高い・低い	... ±5以上

2 生徒質問紙調査から見える望ましい姿や課題(抜粋)(全国平均との比較) ○は望ましく △は課題

学習に対する興味関心

- 「国語の勉強は好き」「国語の勉強は大切」「国語の勉強は社会に出て役立つ」「数学の勉強は大切」「数学の勉強は社会に出て役立つ」の生徒の割合が高い
- △「数学の勉強は好き」の生徒の割合が低い

基本的な生活習慣

- 「朝食を毎日食べている」「毎日同じくらいの時刻に寝ている」の生徒の割合が高い
- △「毎日同じくらいの時刻に起きている」の生徒の割合が低い

学校外での過ごし方

- 「学校の授業以外で2時間以上ICT機器を勉強のために使う」の生徒の割合が高い
- △「平日2時間以上テレビゲーム」「平日2時間以上スマホ等で動画視聴」の生徒の割合が低い
- △「平日学校の授業以外で2時間以上勉強」「土日2時間以上勉強」の生徒の割合が低い

挑戦心・自己有用感・幸福感

- 「自分には、よいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「人の役に立つ人間になりたい」「地域や社会をよくするために何かしてみたい」「学校に行くのは楽しい」「自分と違う意見について考えるのは楽しい」「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある」の生徒の割合が高い
- △「友達関係に満足している」の生徒の割合が低い

全体として2教科いずれも全国平均を上回っており、普段の学習に対する意欲と努力の成果が表れた結果でした。家庭での過ごし方については改善すべき点について生徒と確認をしてください。個人の結果は配付してありますので今後の学習の参考にしてください。

【10・11月の主な行事予定】

～10月～	31日(木) 避難訓練、防災学校
1日(火) 衣替え、英検IBA、QU検査、SB冬便開始	～11月～
3日(木) 1年職場体験(～4日)	1日(金) 生徒総会
7日(月) 生徒会役員選挙・開票	3日(日) 文化の日
11日(金) 前期終業式	4日(月) 振替休日
14日(月) スポーツの日	7日(木) 全学年学力テスト(総合C)
15日(火) 後期始業式、認証式、専門・評議委員会	8日(金) 教育相談(～15日)
10日(木) 学力テスト(総合B)	11日(月) 専門・評議委員会
16日(水) 1年視力検査	18日(月) 全校集会
17日(木) 2年視力検査	19日(火) テスト前部活動停止(～21日)
18日(金) 3年視力検査	22日(金) 後期中間テスト
21日(月) 職員会議、読書週間(～26日)	23日(土) 勤労感謝の日
25日(金) 生徒総会議案審議	

・10月からは冬服着用となり、部活動の時間が17:30までになります。